

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 岡山バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	● 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	渋滞損失時間: 25,194千人・時間/年(93,236千人・時間/年→68,042千人・時間/年) 渋滞損失削減率 約27%削減	
	● 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	国道429号(倉敷市老松): 19.5km/h(S43旅行速度調査結果)→23.0km/h(H18旅行速度調査結果)	
	○ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況		
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	岡山市、倉敷市中心を通過する旧道には多数のバス路線があり、バイパス供用に伴う旧道の交通負荷軽減により、これらバス利用の利便性が向上。	
	● 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	早島方面から岡山駅へのアクセス性が向上。(約36分→約31分:約5分短縮) 早島方面から新倉敷駅へのアクセス性が向上。(約41分→約24分:約17分短縮)	
	○ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況		
	物流効率化 の支援	● 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	福岡方面から重要港湾岡山港へのアクセス性が向上。(約30分短縮)
		○ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性の向上の状況	
		■ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	岡山市～倉敷市間における不通区間が解消。
	都市の再生	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
		● 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成(又は一部形成)されたことによる効果	(地域高規格道路 岡山環状道路と一体となり、岡山都市圏の放射環状ネットワークの放射軸を形成。)
		● 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	新岡山国道周辺土地区画整理事業(新岡山国道周辺地区:施工期間(S42年度～S58年度)、新岡山国道第二地区:施工期間(S45年度～S56年度))が実施されている。
		● 中心市街地内で行われたことによる効果	D I D地区の拡大に寄与
		■ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	倉敷市では、H17時点で改良済みの幹線道路網密度が1.3km/km2
■ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上		倉敷市周辺において、市街地の都市計画道路網密度が向上(岡山B P整備前時点のD I Dエリアを対象)	
□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となった			

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり	
	□ 地域高規格道路の位置づけあり	
	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	□ 現道等における交通不能区間が解消	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	
	● 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	倉敷方面、瀬戸方面から岡山市へのアクセス時間の短縮。（倉敷市～岡山市：約40分→約33分：約7分短縮）
個性ある地域の形成	○ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	
	● 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	岡山県総合流通センター（S58分譲開始）、岡山県トラクターミナル（S50供用開始）、岡山国体（H17.9開催）
	● 主要な観光地へのアクセス向上による効果	倉敷市内には美観地区や大原美術館など全国有数の観光資源が、また岡山市内にも後樂園や岡山城等の観光名所があり、バイパス整備によりこれら観光地へのアクセス性が向上。（H17観光客数は、倉敷美観地区が3,073千人／年、後樂園が657千人／年（平成17年岡山県観光客動態調査））
	○ 特別立法に基づく事業としての効果	
	○ 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	
	○ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果	
2.暮らし 歩行者・自転車のための生活空間の形成	○ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
	□ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	
無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
	□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成	
安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上の状況	三次医療施設：岡山赤十字病院、川崎医科大学付属病院 岡山市南東地域で5分～10分程度の時間短縮

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠	
3. 安全	安全な生活環境の確保	○ 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	
		○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送道路に位置付け。（岡山県地域防災計画）
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能	山陽自動車道の代替経路として機能。
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消	
	□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量： 169千t/年 （2,512千t/年 → 2,343千t/年 約7%削減）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域無指定 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績なし (推計結果) NOX排出削減量： 1,029t/年 （10,147t/年 → 9,118t/年 約10%削減）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域無指定 SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績なし (推計結果) SPM排出削減量： 74t/年 （893t/年 → 819t/年 約8%削減）
		○ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	
		○ その他、環境や景観上の効果	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	岡山県の道路の整備に関するプログラム（平成10年度～平成19年度）において、県民の日常生活を支え地域を活性化する道路の整備として位置づけられている。
		● 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	瀬戸中央自動車道（S63供用）、山陽自動車道（S63～H5）
		● 他機関との連携プログラムに関する効果	岡山市「第4次総合計画」(岡山市、H10.3策定)において、都市軸の一部として位置づけ。
	その他	○ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道2号	岡山バイパス	L= 38.3 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
24,700 ~111,100	4,6車線	中国地方整備局

① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成18年		
単純合計	918億円	416億円	1,334億円
基準年における 現在価値 (C)	2,322億円	631億円	2,953億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成18年			
供用年	昭和49年			
単年便益 (初年便益)	197億円	6億円	1億円	204億円
基準年における 現在価値 (B)	54,662億円	2,403億円	495億円	57,560億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	19.5
-------------	------

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	24,700 ～111,100	±10%	17.5～21.4
事業費	918億円	±10%	18.0～21.2
事業期間	40年	±2年	19.3～19.7
割引率	4%	±1%	17.0～22.5

交通状況の変化

事業名：岡山バイパス

(推計時点 S63年、岡山市君津～岡山市福治区間ほか：21.7kmの部分供用時を示す)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 21.7km	交通量	[台/日]	34,263	59,400	
	走行時間	[分]	482	28	
	走行時間費用	[億円/年]	281.35	454.29	
主な周 辺道路	現道(国 道250号ほ か) : 37.5km	交通量	[台/日]	22,800	17,900
		走行時間	[分]	88	82
		走行時間費用	[億円/年]	524.31	375.53
	主) 岡山 牛窓線線 : 12.2km	交通量	[台/日]	17,400	14,800
		走行時間	[分]	29	27
		走行時間費用	[億円/年]	135.74	94.73
	主) 飯井 宿線 : 5.3km	交通量	[台/日]	8,500	700
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	19.41	1.69
	一) 九幡 東岡山停 車場線 : 5.3km	交通量	[台/日]	25,400	17,600
		走行時間	[分]	14	12
		走行時間費用	[億円/年]	100.72	53.99
	一) 江崎 金岡線 : 6.3km	交通量	[台/日]	15,800	8,800
		走行時間	[分]	15	13
		走行時間費用	[億円/年]	58.52	27.45
	一) 倉敷 笠岡線ほ か : 8.3km	交通量	[台/日]	22,300	19,000
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	83.01	69.42
	一) 倉敷 妹尾線 : 8.3km	交通量	[台/日]	11,200	7,300
		走行時間	[分]	15	14
		走行時間費用	[億円/年]	43.29	26.46
	一) 川入 蔵井線 : 10.9km	交通量	[台/日]	22,100	18,900
		走行時間	[分]	24	23
		走行時間費用	[億円/年]	131.46	108.67
その他道路合計 : 2190.6km	走行時間費用	[億円/年]	6745.57	6651.93	

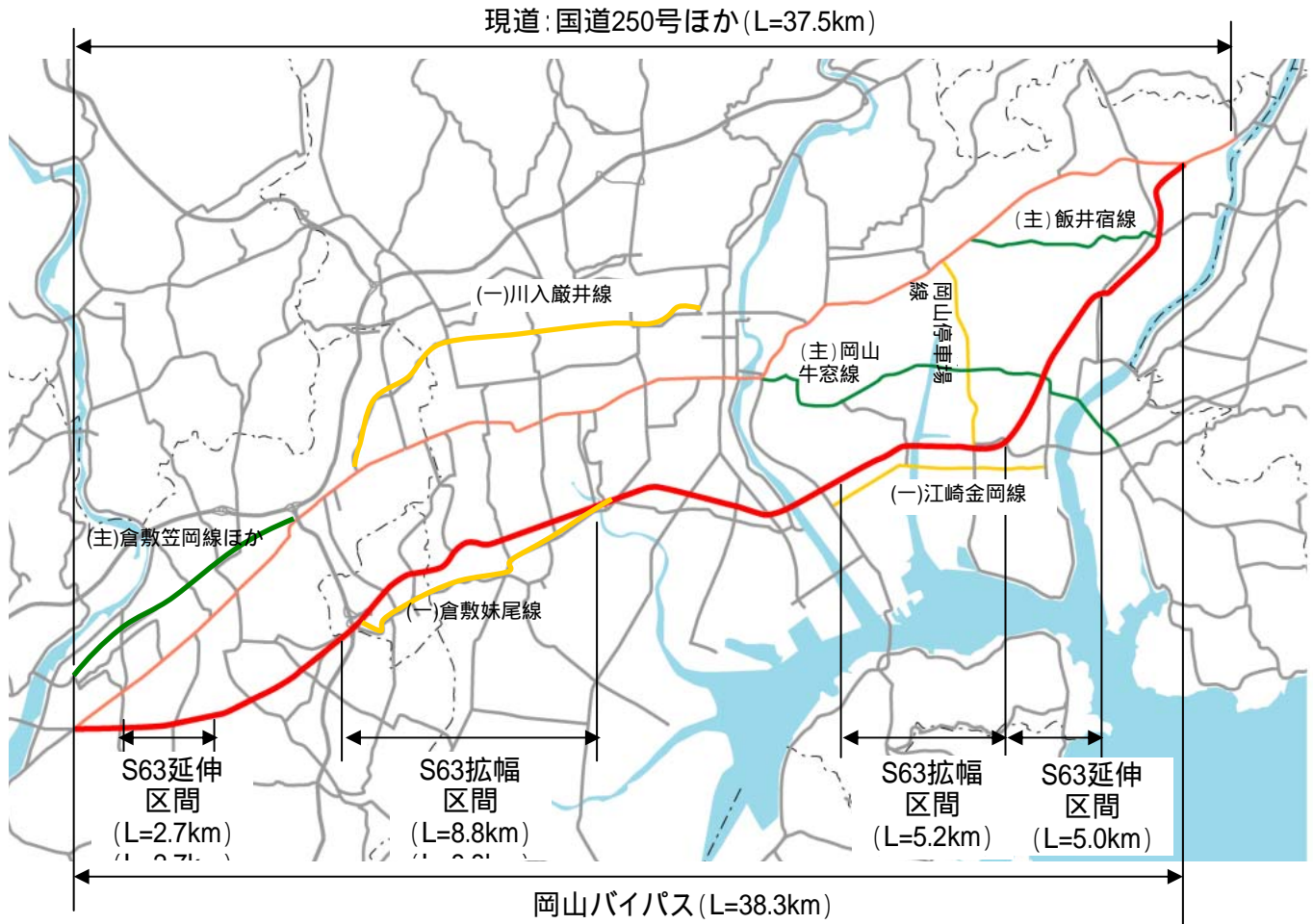
		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2306.4km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8123.38	7864.16	259.22

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：岡山バイパス

(下記の図面は、S63年時点の部分供用の状況を示しており、最終の供用状況を示している事業評価の公表様式[個表]の事業概要図と数値等が異なっているところがある。)



【注】当該事業においては、完成供用までの39年間に繰り返し部分供用を行っているため供用区間毎に分けて便益等の計算を行っている。また、便益は各部分供用区間毎に、各当該区間の整備あり、整備なしの状況と比較して算出するとともに、その後の各年次の便益は総走行台キロの伸びを考慮して算出している。このため、全区間について整備がある場合と整備が全くない場合を直接的に比較することができない。

(参考：完成供用時[H14年])

	評価区間 距離 [km]	各部分供用時の 走行時間短縮便益 [億円/年]	完成供用時の 走行時間短縮便益 [億円/年]
岡山市君津～倉敷市新田区間 等	24.3(19.1)	196.76 (S49)	495.04
倉敷市笹沖から小溝区間 等	27.0(6.5)	130.24 (S54)	283.12
岡山市福治～君津区間 等	21.7(7.7)	259.22 (S63)	329.40
岡山市浅川～福治区間 等	6.3(5.0)	63.90 (H11)	63.96
早島町長津～倉敷市新田区間 等	2.5(0.0)	16.79 (H14)	16.79
合計	81.8(38.3)		1188.31

：評価区間距離には拡幅等の延長を含んでいる。()内の数値は新規供用延長を表している。

費用便益分析の条件

事業名：岡山バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成18年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>
		複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H14,H11,S63,S54,S49)
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11ベース)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
Q-V式と転換率式の組合せによる配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の場合		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定	<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	交通量推計の時点以外の便益の算定	平成15年8月12日付け事務連絡に基づく設定	■	
		その他()	□	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■	
		独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	□	
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■	
		独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	□	
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	□	
		中央分離帯の有無を考慮しない	■	
	時間短縮・費用減少・事故減少以外の便益	考慮しない	■	
		考慮する 考慮の場合、算出根拠を添付すること	□	
その他				
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	■	
		標準投資パターンを採用	□	
		その他()	□	
	維持管理費	費用便益分析マニュアルの値を使用	■	
		事務所等の実績値より設定 その他()	□	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	□	
その他				
4. その他				
上記のほか、B/Cの算定にあたっての問題があれば、記述。				

維持修繕費の年間・事業当たり単純単価の算出

費用の現在価値算定表

道路種別:		
単 価	延 長	単純単価
0.270	38.30	10.341

箇所名: 岡山バイパス

年次	年度	割引率 4.00%	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-39年目	H.38	5.4005	0.40	2.16		
-38年目	39	5.1928	0.31	1.61		
-37年目	40	4.9931	0.75	3.72		
-36年目	41	4.8010	2.40	11.52		
-35年目	42	4.6164	5.40	24.93		
-34年目	43	4.4388	4.32	19.18		
-33年目	44	4.2681	15.73	67.14		
-32年目	45	4.1039	22.25	91.31		
-31年目	46	3.9461	34.84	137.48		
-30年目	47	3.7943	66.87	253.72		
-29年目	48	3.6484	46.55	169.84		
-28年目	49	3.5081	20.00	70.16	6.534	22.92
-27年目	50	3.3731	26.52	89.45	6.534	22.04
-26年目	51	3.2434	24.95	80.92	6.534	21.19
-25年目	52	3.1187	45.36	141.46	6.534	20.38
-24年目	53	2.9987	30.25	90.71	6.534	19.59
-23年目	54	2.8834	24.25	69.92	7.641	22.03
-22年目	55	2.7725	19.10	52.95	7.641	21.18
-21年目	56	2.6658	12.70	33.86	7.641	20.37
-20年目	57	2.5633	17.40	44.60	7.641	19.59
-19年目	58	2.4647	7.50	18.49	7.641	18.83
-18年目	59	2.3699	9.02	21.38	7.641	18.11
-17年目	60	2.2788	27.73	63.19	7.641	17.41
-16年目	61	2.1911	54.85	120.18	7.641	16.74
-15年目	62	2.1068	76.70	161.59	7.641	16.10
-14年目	63	2.0258	32.40	65.64	8.991	18.21
-13年目	1	1.9479	28.40	55.32	8.991	17.51
-12年目	2	1.8730	18.10	33.90	8.991	16.84
-11年目	3	1.8009	20.30	36.56	8.991	16.19
-10年目	4	1.7317	13.40	23.20	8.991	15.57
-9年目	5	1.6651	13.70	22.81	8.991	14.97
-8年目	6	1.6010	19.00	30.42	8.991	14.39
-7年目	7	1.5395	34.50	53.11	8.991	13.84
-6年目	8	1.4802	42.70	63.20	8.991	13.31
-5年目	9	1.4233	46.60	66.33	8.991	12.80
-4年目	10	1.3686	20.50	28.06	8.991	12.31
-3年目	11	1.3159	10.40	13.69	10.341	13.61
-2年目	12	1.2653	15.60	19.74	10.341	13.08
-1年目	13	1.2167	6.30	7.67	10.341	12.58
供用開始年次	14	1.1699			10.341	12.10
1年目	15	1.1249			10.341	11.63
2年目	16	1.0816			10.341	11.18
3年目	17	1.0400			10.341	10.75
4年目	18	1.0000			10.341	10.34
5年目	19	0.9615			10.341	9.94
6年目	20	0.9246			10.341	9.56
7年目	21	0.8890			10.341	9.19
8年目	22	0.8548			10.341	8.84
9年目	23	0.8219			10.341	8.50
10年目	24	0.7903			10.341	8.17
11年目	25	0.7599			10.341	7.86
12年目	26	0.7307			3.807	2.78
13年目	27	0.7026			3.807	2.67
14年目	28	0.6756			3.807	2.57
15年目	29	0.6496			3.807	2.47
16年目	30	0.6246			3.807	2.38
17年目	31	0.6006			2.700	1.62
18年目	32	0.5775			2.700	1.56
19年目	33	0.5553			2.700	1.50
20年目	34	0.5339			2.700	1.44
21年目	35	0.5134			2.700	1.39
22年目	36	0.4936			2.700	1.33
23年目	37	0.4746			2.700	1.28
24年目	38	0.4564			2.700	1.23
25年目	39	0.4388			2.700	1.18
26年目	40	0.4220			1.350	0.57
27年目	41	0.4057			1.350	0.55
28年目	42	0.3901			1.350	0.53
29年目	43	0.3751			1.350	0.51
30年目	44	0.3607			1.350	0.49
31年目	45	0.3468			1.350	0.47
32年目	46	0.3335			1.350	0.45
33年目	47	0.3207			1.350	0.43
34年目	48	0.3083			1.350	0.42
35年目	49	0.2965			1.350	0.40
36年目	50	0.2851			1.350	0.38
37年目	51	0.2741			0.675	0.19
38年目	52	0.2636			0.675	0.18
39年目	53	0.2534	-153.17	-38.81	0.675	0.17
合 計			764.88	2,322.31	415.67	630.89
単純事業費計			918.05		415.67	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表

箇所名：岡山バイパス

年次	年度	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 4.00% (A)	走行時間便益(億円)					走行経費便益(億円)					事故損失費用(億円)		合計(億円)			
		乗用車	貨物車	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (②×(A))	③	現在価値 (②×(A))	費用合計 (①~③)	現在価値
供用開始年次	49	1.00000	1.00000	1.00000	3.5081	98.86	8.17	26.65	63.08	196.76	690.25	2.89	0.16	1.30	1.77	6.12	21.47	1.24	4.35	204.12	716.07
1年目	50	1.03571	1.03571	1.03571	3.3731	102.39	8.46	27.60	65.33	203.79	687.39	2.99	0.17	1.35	1.83	6.34	21.38	1.28	4.33	211.41	713.10
2年目	51	1.04023	1.04023	1.04023	3.2434	106.51	8.80	28.71	67.96	211.99	687.55	3.11	0.17	1.40	1.91	6.59	21.39	1.34	4.33	219.91	713.27
3年目	52	1.03315	1.03315	1.03315	3.1187	110.04	9.09	29.66	70.21	219.01	683.03	3.22	0.18	1.45	1.97	6.81	21.25	1.38	4.30	227.20	708.58
4年目	53	1.03743	1.03743	1.03743	2.9987	114.16	9.43	30.77	72.84	227.21	681.34	3.34	0.18	1.50	2.04	7.07	21.19	1.43	4.29	235.71	706.82
供用開始年次	54	1.03093	1.03093	1.03093	2.8834	192.55	15.87	48.05	108.02	364.48	1,050.94	6.87	0.20	2.85	3.77	13.69	39.46	3.65	10.51	381.81	1,100.91
1年目	55	1.03500	1.03500	1.03500	2.7725	199.29	16.42	49.73	111.80	377.23	1,045.88	7.11	0.21	2.95	3.90	14.16	39.27	3.77	10.46	395.17	1,095.61
2年目	56	1.03382	1.03382	1.03382	2.6658	206.03	16.98	51.41	115.58	389.99	1,039.64	7.35	0.21	3.05	4.03	14.64	39.04	3.90	10.40	408.54	1,089.08
3年目	57	1.03271	1.03271	1.03271	2.5633	212.77	17.53	53.09	119.36	402.75	1,032.36	7.59	0.22	3.15	4.16	15.12	38.76	4.03	10.33	421.90	1,081.45
4年目	58	1.14932	1.14932	1.14932	2.4647	244.54	20.15	61.02	137.18	462.89	1,140.88	8.73	0.25	3.62	4.78	17.38	42.84	4.63	11.41	484.90	1,195.13
5年目	59	1.12992	1.12992	1.12992	2.3699	276.31	22.77	68.95	155.00	523.03	1,239.52	9.86	0.29	4.09	5.41	19.64	46.54	5.23	12.40	547.90	1,298.46
6年目	60	1.03822	1.03846	1.03833	2.2788	286.87	23.64	71.60	160.96	543.07	1,237.55	10.24	0.30	4.24	5.61	20.39	46.47	5.43	12.38	568.89	1,296.40
7年目	61	1.03681	1.02222	1.03356	2.1911	297.43	24.51	73.19	164.54	559.67	1,226.29	10.61	0.31	4.34	5.74	21.00	46.01	5.62	12.30	586.28	1,284.60
8年目	62	1.04142	1.04348	1.03571	2.1068	309.75	25.52	76.37	171.69	583.34	1,228.98	10.95	0.32	4.53	5.99	21.89	46.12	5.82	12.25	611.04	1,287.35
供用開始年次	63	1.03409	1.02083	1.03135	2.0258	444.58	36.43	103.62	274.52	859.16	1,740.48	16.17	0.43	6.34	17.20	40.15	81.33	8.11	16.43	907.41	1,838.24
1年目	1	1.03297	1.03401	1.03343	1.9479	459.23	37.63	107.15	283.86	887.88	1,729.49	16.70	0.45	6.56	17.79	41.49	80.83	8.38	16.32	937.75	1,826.64
2年目	2	1.04787	1.00000	1.02647	1.8730	481.22	39.44	107.15	283.86	911.66	1,707.54	17.50	0.47	6.56	17.79	42.32	79.26	8.60	16.11	962.58	1,802.91
3年目	3	1.04569	1.00658	1.02579	1.8009	503.20	41.24	107.85	285.73	938.02	1,689.28	18.30	0.49	6.60	17.90	43.30	77.97	8.82	15.89	990.14	1,783.14
4年目	4	1.03883	0.99346	1.02235	1.7317	522.75	42.84	107.15	283.86	956.59	1,656.53	19.01	0.51	6.56	17.79	43.87	75.96	9.02	15.62	1,009.48	1,748.11
5年目	5	1.04206	1.00000	1.02459	1.6651	544.73	44.64	107.15	283.86	980.38	1,632.43	19.81	0.53	6.56	17.79	44.69	74.41	9.24	15.39	1,034.31	1,722.23
6年目	6	1.03139	1.00000	1.02133	1.6010	561.83	46.04	107.15	283.86	998.88	1,599.20	20.43	0.55	6.56	17.79	45.33	72.57	9.44	15.11	1,053.64	1,686.88
7年目	7	1.03043	1.01316	1.01828	1.5395	578.93	47.44	108.56	287.59	1,022.52	1,574.17	21.06	0.56	6.64	18.02	46.28	71.25	9.61	14.80	1,078.42	1,660.22
8年目	8	1.02954	0.99351	1.02051	1.4802	596.03	48.84	107.85	285.73	1,038.45	1,537.12	21.68	0.58	6.60	17.90	46.76	69.22	9.81	14.52	1,095.02	1,620.86
9年目	9	1.02869	1.01307	1.01759	1.4233	613.13	50.25	109.26	289.46	1,062.10	1,511.68	22.30	0.60	6.69	18.14	47.72	67.92	9.98	14.21	1,119.80	1,593.81
10年目	10	1.02789	1.00000	1.01975	1.3686	630.23	51.65	109.26	289.46	1,080.60	1,478.90	22.92	0.61	6.69	18.14	48.36	66.19	10.18	13.93	1,139.14	1,550.02
供用開始年次	11	1.01163	1.00000	1.00484	1.3159	653.42	53.65	113.18	332.17	1,152.43	1,516.48	23.86	0.69	6.92	20.67	52.13	68.60	10.23	13.46	1,214.79	1,598.54
1年目	12	1.01138	0.99623	1.00567	1.2653	660.86	54.26	112.75	330.92	1,158.79	1,466.22	24.13	0.70	6.89	20.59	52.31	66.19	10.29	13.01	1,221.39	1,545.42
2年目	13	1.01125	0.99621	1.00563	1.2167	668.30	54.87	112.33	329.66	1,165.16	1,417.65	24.40	0.71	6.86	20.51	52.48	63.86	10.34	12.58	1,227.98	1,494.09
供用開始年次	14	1.01112	0.99620	1.00560	1.1699	685.91	56.51	114.05	331.84	1,188.31	1,390.20	25.17	0.72	6.86	21.18	53.92	63.08	10.49	12.27	1,252.72	1,465.55
1年目	15	1.01100	0.99618	1.00557	1.1249	693.45	57.13	113.62	330.57	1,194.77	1,344.00	25.45	0.72	6.83	21.09	54.10	60.85	10.55	11.87	1,259.42	1,416.72
2年目	16	1.01088	0.99617	1.00554	1.0816	701.00	57.75	113.18	329.31	1,201.24	1,299.26	25.73	0.73	6.81	21.01	54.28	58.70	10.61	11.47	1,266.12	1,369.43
3年目	17	1.01077	0.99615	1.00551	1.0400	708.55	58.37	112.74	328.04	1,207.71	1,256.01	26.00	0.74	6.78	20.93	54.45	56.63	10.67	11.09	1,272.82	1,323.73
4年目	18	1.01065	0.99614	1.00548	1.0000	716.09	59.00	112.31	326.77	1,214.17	1,214.17	26.28	0.75	6.75	20.85	54.63	54.63	10.72	10.72	1,279.53	1,279.52
5年目	19	1.01054	0.99612	1.00545	0.9615	723.64	59.62	111.87	325.51	1,220.64	1,173.64	26.56	0.75	6.73	20.77	54.81	52.70	10.78	10.37	1,286.23	1,236.71
6年目	20	1.01043	0.99611	1.00542	0.9246	731.19	60.24	111.44	324.24	1,227.11	1,134.58	26.83	0.76	6.70	20.69	54.99	50.84	10.84	10.02	1,292.93	1,195.44
7年目	21	1.01032	0.99609	1.00539	0.8890	738.73	60.86	111.00	322.97	1,233.57	1,096.64	27.11	0.77	6.67	20.61	55.16	49.04	10.90	9.69	1,299.63	1,155.37
8年目	22	1.01022	0.99608	1.00536	0.8548	746.28	61.48	110.57	321.71	1,240.04	1,059.99	27.39	0.78	6.65	20.53	55.34	47.31	10.96	9.37	1,306.34	1,116.67
9年目	23	1.00577	0.99732	1.00290	0.8219	750.59	61.84	110.27	320.84	1,243.54	1,022.07	27.55	0.78	6.63	20.47	55.43	45.56	10.99	9.03	1,309.96	1,076.66
10年目	24	1.00574	0.99732	1.00289	0.7903	754.90	62.19	109.98	319.98	1,247.05	985.54	27.70	0.79	6.61	20.42	55.52	43.88	11.02	8.71	1,313.59	1,038.13
11年目	25	1.00570	0.99731	1.00288	0.7599	759.20	62.55	109.68	319.12	1,250.55	950.29	27.86	0.79	6.59	20.36	55.61	42.26	11.05	8.40	1,317.22	1,000.95
12年目	26	1.00567	0.99730	1.00287	0.7307	440.32	36.19	57.91	196.43	730.85	534.03	10.77	0.27	4.07	16.89	39.80	29.08	7.79	5.70	778.45	568.81
13年目	27	1.00564	0.99730	1.00286	0.7026	442.80	36.40	57.76	195.90	732.85	514.90	10.88	0.27	4.06	16.84	39.85	28.00	7.82	5.49	780.52	548.39
14年目	28	1.00561	0.99729	1.00286	0.6756	445.28	36.60	57.60	195.37	734.85	496.47	10.88	0.28	4.04	16.80	39.90	26.96	7.84	5.30	782.59	528.73
15年目	29	1.00558	0.99728	1.00285	0.6496	447.77	36.81	57.44	194.84	736.85	478.66	10.89	0.28	4.03	16.75	39.95	25.95	7.86	5.11	784.66	509.72
16年目	30	1.00555	0.99727	1.00284	0.6246	450.25	37.01	57.29	194.30	738.85	461.49	10.89	0.28	4.02	16.71	40.00	24.98	7.88	4.92	786.74	491.39
17年目	31	1.00551	0.99727	1.00283	0.6006	241.36	19.88	31.01	141.09	433.34	260.26	9.41	0.25	1.93	14.00	25.60	15.37	3.00	1.80	461.94	